



早いもので、もう師走

12月に入り、朝夕の冷え込みが増してきました。今年も早いもので、残り20日余りとなりました。後期前半は、小体祭、小音会、修学旅行、社会科見学等と充実した実りの秋となりました。これから冬休みを前に後期前半の振り返りをしながら、課題や目標の立て直しをしていきたいと思ひます。

○親子読書の取組を通して

10月27日(日)から11月9日(土)まで、読書週間でした。本校でも、28日(月)から読書週間とし、その取組の1つとして、「親子読書」を位置付けました。大変お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。なかなか時間の取れない中、親子で読書をする機会を有意義な時間にしていただき、とてもありがたく思ひます。

今回も感想を読ませていただきました。一部ですが、紹介いたします。



- ・声に出して読むことが上手くできていました。
- ・会話の部分の声の出し方に注意して、読んでくれたので聞きやすかったです。
- ・普段、一緒に読書する機会がないので、子どもとの時間も作れるし、とても上手に読み聞かせをしてくれました。
- ・久しぶりに集中して読むことができて、楽しかったです。
- ・メディアばかりではなく、時々、読書する時間も作っていききたいです。
- ・本の読み聞かせは、難しいなと思ひました。

感想を読ませていただきながら、学年が上がるにつれ、親として上手く読まなければとか、間違ったらどうしよう、などと思う気持ちを察します。そこに親としての威厳がちらつきますが、そこは自然体で良いと思ひます。読み聞かせの中で、間を置き、感じたことなどを添えながら読んであげることもいいのかなと思ひます。感性を共有できる喜びを味わえる時間にしていただければと思ひます。

○「歯みがき教室」 全学年

11月26日(火)の午後から、歯科校医の井上先生をお招きし、「歯みがき教室」を実施しました。鏡を見ながら、赤く染まった歯をチェックシートに赤色で塗り、赤色の所を歯ブラシでみがいて、正しく歯みがきができているか、確認しました。ほとんどの子どもたちが10分以上かけて、自分の歯をきれいにみがき上げました。普段は、こんなに時間をかけてみがくことはほとんどないと思ひます。実際に、これぐらい時間をかけないとみがき残しがあることが分かり、井上先生から、せめて、夜、寝る前に時間をかけて、しっかり歯をみがいてほしい、と最後にお話しされました。

また、できれば、ご家庭で染め出しをしていただき、定期的に正しく歯みがきができているか、チェックしてはどうですか、という話もありました。

専門的な指導を受けながら、歯みがきの状態を知ることができて、大変ありがたく思ひました。



○家庭学習の習慣化へ

11月16日(土)から11月22日(金)まで、第2回の「家庭学習強化週間」でした。今回も、合わせて「ノーメディア」チャレンジの取組もこの期間に実施しました。大変お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。

「家庭学習」がんばりカードから、今回もこの期間中の家庭学習への子どもたちの取組を素晴らしいと思ひました。5・6年生は修学旅行あけにもかわらず、全員、決められた90分という学習時間を達成できていました。1・2年生の子どもたちの中にも、30分を優に超え、高学年並みの学習時間になった子もいました。

この取組は、日々の家庭学習へつなげ、習慣化させることで、学習内容の理解と定着を図ることにあります。毎日、各学年決められた時間を家庭学習に当て、継続していくことで学力の定着が図られると考えます。特に低学年においては、家庭での保護者の関わりがとても大切です。お忙しい中とは思ひますが、声かけや確認等いただければ、取り組み方も違うかと思ひます。よろしくお願ひします。

おめでとう!

○第70回長崎県民体育大会

相撲競技

2位 3年 大石 爽太

○第65回「子ども県展」

入選 1年 大石 天馬
入選 2年 大石 泰地